

臨済宗妙心寺派共催

古川周賢 老大師に問う 【禅の智慧】



講師

臨済宗妙心寺派 乾徳山恵林寺 副住職

古川 周賢

Shuken Furukawa

「捨てる」ことを通じて本当の自分を探る

禅とは「己事究明」のいとなみです。「己事」つまり「おのれ自身のこと」を究め尽くす。自分はいったい何者であり、何のために生きているのか・・・厳しく自分自身に向き合いながら、その答えを探していくのです。禅修行の中心には、自分自身としっかり向き合う「坐禅」。そして「坐禅」を通じて獲得した自分の体験をひっさげて、師匠に立ち向い、体当たりでぶつかっていく「禅問答」という二本の柱があります。本講座では、まずしっかりとした指導に基づいた「坐禅」を行い、人生

をかけた師匠と弟子の真剣勝負の場である「禅問答」の世界に触れます。厳しい自己探求の修行の中から生まれてくる自由闊達な禅の精神の息吹を感じとり、先行きの見えない時代の中で、ぶれない軸を持った、本当の自分への道を探り当てていくことをめざします。

古川周賢

5/17 ±

第1回

14:00～17:00

臨済禅と公案

「禅の世界」は「修行の世界」です。修行の世界は、坐禅や禅問答はもちろん、「托鉢」や「作務」といった、日々の糧を得るための労働も、すべてが渾然一体となって成り立っているのです。そこで、まずはじめに禅の修行道場の営みの現場を学び、坐禅や禅問答がそこから生まれてくる背景を学びます。

5/31 ±

第2回

14:00～17:00

「放下着」(公開問答演習1)

禅の修行はまず「捨てる」ことから始まります。捨てることは、簡単ではありません。それでも、捨てて捨てて捨てきる…。皆さんとの問答も交えながら、禅の基本である「捨てる」ための智慧を学びます。

6/14 ±

第3回

14:00～17:00

「無一物」(公開問答演習2)

「捨てる」修行がめざすものは、「無」の世界です。それは「無一物」と言われるような、塵一つない世界です。「無一物」の世界を知ることはとても難しいのですが、皆さんとの問答を交えながら、「捨て切る」先に見えてくる「無」の世界を探ります。

6/28 ±

第4回

14:00～17:00

「己事究明」(公開問答演習3)

禅の本来の目標である「己事究明」の世界を学びます。「捨てる」修行を通じて初めて見えてくる、本当の自分自身の姿を、皆さんとの問答を交えながら捉えていきます。

7/12 ±

第5回

14:00～17:00

禅問答の世界

あらためて、「禅問答」の世界をいっそう深く学びます。修行の現場では問答に際して「公案」というものを用いますが、「公案」とは修行僧たちの命がけの修行の中から生まれてきた真剣勝負の記録です。この回では実際の「公案」のやりとりを味わいながら、禅の智慧を深く学びます。

7/26 ±

第6回

14:00～17:00

禅と現代社会

私たちが生きる現代社会の中において、禅の智慧がどのような意味を持つのかを考えます。これはすなわち、めいめいが自分自身の中に灯した「己事究明」の灯りを頼りに、激動の時代の中をぶれることなく歩いていくことにほかなりません。講座を通じて学んだものを、もう一度自分自身のものとして捉え直します。

開 催 概 要

日 程	2014年5/17、5/31、6/14、6/28、7/12、7/26 (すべて土曜日)
回 数	6回
時 間	14:00-17:00(3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円(消費税8%込)
お勧め したい方	・禅について理解を深めたい、体験したい方 ・変化し続ける時代と自分自身に向き合うための 感性・直感力を養いたい方

坐禅と禅問答を体感する

いま国内外のリーダー達の心を捉えている禅。この講座では禅の知識の獲得に留まらず、禅修行の一つである「坐禅」を講座の冒頭30分間と終了前30分間の2回行います。さらに、通常は本で垣間見ることしかできない「禅問答」を、公開問答という場に身を置いて触れてみます。

多様な経験を持つ指導陣

わかりやすく深い言葉と熱い語り口で評判の古川 周賢(ふるかわ しゅうけん) 老師が講義・対話を行います。また、坐禅には、長年のビジネス経験をjて出家した柴田師と、臨済宗妙心寺派僧侶が指導にあたります。坐禅の経験がない方、禅問答を知らない方も安心してご参加ください。

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

古川 周賢(ふるかわ しゅうけん) 老師

東京大学大学院人文社会系研究科博士課程を修了、博士号取得。平成9年京都紫野大徳寺専門道場に掛搭。平成23年山梨県甲州市妙心寺派乾徳山恵林寺副住職に就任。

柴田 文啓(しばた ぶんけい) 師[コーディネーター]

臨済宗妙心寺派恵日山開眼寺住職。40年以上のビジネス経験をjて、横河電機(株)取締役を退任後、平成11年に得度。平成13年長野県千曲市恵日山開眼寺住職に就任、臨済宗妙心寺派宗門活性化推進局顧問も務める。

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

参加者

講座名	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む	
会社・団体名		
所属		
フリガナ		
氏名		
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒	
TEL	-	-
FAX	-	-
e-mail		

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。 ◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい [] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引
--

■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)
◆20%割引:108,000円(税込)以上の、「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご不要の方は右記にチェックをお願いします。